



# 宝永小だより

No.18

福井市宝永小学校

令和6年11月27日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～  
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

## 2年生 ドキドキ・ワクワク「町たんけん」パート2 11月1日(金)

2回目の町探検は、7つのグル



＜養浩館庭園での様子＞

ープに分かれて出かけました。探検先は、大吉餅・御素麺屋・ロッカカフェ・果秀高井屋・フラワーカドヤ・神明神社・宝永郵便局・どらごんぶっくす・靴の大長・サイムム・藤田神具店・パンテス・万寿屋・坪田こんにやく商店・つき・福井市立郷土歴史博物館・養浩館庭園です。どのグループも、3カ所ずつ探検しました。事前に質問内容をお伝えし、それに答えていただくことができました。また、どの探検先でも、日頃見られないものを見せていただいたり、貴重な体験をさせていただいた

り、興味深い話をさせていただいたりして、子どもたちは大変満足して帰校しました。

宝永地区では、様々な施設や店舗が本校の子どもたちを受け入れてくださり、大変ありがたく思っています。今後も、宝永地区の良さを発見し、地域の皆様と関わることを通して、地域への愛着を深めていってほしいと願っています。

各施設・店舗の皆様、付き添いをしてくださった保護者の皆様、お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。

## 4年生 素晴らしい伝統的工芸品に感動 11月1日(金)

国語科「工芸品

のみりよくを伝えよう」の学習の一環として、子どもたちは、越前市にある「タケフナイフビレッジ」と「越前和紙の里」へ行き、国の伝統的工芸品として指定されている越前打刃物と越前和紙について学びました。

「タケフナイフビレッジ」では、越前打刃物の歴史の説明を聴き、打刃物を作る工場を見学しました。そして、メタルキーホルダー作りを体験しました。

「越前和紙の里」では、「パピルス館」で、自ら和紙を漉き、オリジナルの飾り付けをして、和紙作りの楽しさを体験しました。「卯立の工芸館」や「紙の文化博物館」も見学し、伝統的工芸品の良さを知り、伝統文化に対する意識が高まり、理解を深めることができました。



＜キーホルダー作り体験＞



＜和紙作り体験＞

## 「教育ウィーク」開催 11月6日(水)～8日(金)

「教育ウィーク」期間中には、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。子どもたちの学びの様子を参観したり、ボランティアとしてお手伝いしたりしていただきました。おかげで、子どもたちは、いつも以上に張り切って学習に取り組むことができました。本当に、ありがとうございました。下記に、その様子をご紹介します。

## 2年生 サツマイモでクッキングに挑戦 11月6日(水)

前号にも掲載したように、11月1日(金)



＜「キャラメルポテト」作りの様子＞

に収穫したサツマイモを使って、「キャラメルポテト」作りに挑戦しました。大きく育ったサツマイモの皮をむいたり、スティック状に切ったりすることは、子どもたちにとって、大変難しいことでしたが、参観してくださった保護者の皆様にもお手伝いいただき、上手に作業を進めることができました。家庭科室には、甘い香りが漂い、おいしい「キャラメルポテト」が完成しました。

お裾分けした1年生の子どもたちからは、「ありがとう。おいしかったよ。2ねん生、大すき。」

というメッセージをもらい、子どもたちは、喜んでいました。

## 4年生 ワークショップで意見交換 11月6日(水)

10月30日(水)に実施し

た「宝永 やさしさ たんけんたい」のフィールドワークの際に、誰もが使いやすい場所になっているかを確認してきた子どもたちは、この日は、グループごとにワークショップを実施しました。フィールドワークで気付いたことを共有したり、自分たちにできそうなことを探したりしました。子どもたちは、タブレットを活用して、意見交換を進めました。今回も、社会福祉協議会の方に来ていただき、ご意見をいただくことができました。「みんなにやさしい まちづくり」のために、子どもたちは、考え続けています。これまでに、実際に様々な体験をし、地域にも出かけて行って学んでいる子どもたちは、どんなアイデアを出してくるのか、楽しみにしています。



＜ワークショップの様子＞

## 5年生 育もう「決める力」 11月6日(水)



<「チーム作業の進め方は？」>

福井市キャリア教育プログラム事業の一環として、福井青年会議所の皆様による「ちからプログラム 決める力」の授業が実施されました。これは、チームの中で考え、決定していく力を育むためのプログラムです。

「飛行機が墜落する」という状況の中で、どの道具を取り出すかを各自が考え、10個のアイテムの優先順位を決めていきました。その後、4人グループで、生き残るためや脱出するため等、目的を決めてから話し合いました。1回目の話し合いの後、全体で意見を共有し、チーム作業の進め方のコツをアドバイスいただき、さらに話し合いを進めていきました。



<グループでの話し合い>

子どもたちは、話し合いの中から課題となる大事なことを探り、それを解決していくことを、このプログラムを通して学んでいました。高学年として、委員会や話し合い活動の機会が増えてきている子どもたちにとって、「決める力」は重要です。今後、今回の授業を生かして、「決める力」をどんどん育てていってほしいと思います。

**<5年児童の振り返り>**・みんなの意見がバラバラで、順番を決めるのに時間がかかった。  
・相手の意見を否定せずに聞くことができた。  
・目的を決めたから、スムーズに決まった。

## 1年生 「リース」作りに挑戦 11月8日(金)

生活科で観察を続けていた「あさがお」の蔓を使って、「クリスマスリース」作りに挑戦しました。蔓を束ねて輪にするのが難しかったのですが、参観してくださった保護者の皆様にもお手伝いいただき、上手に土台を作ることができました。その後、尾上公園や幾久公園で拾ってきたどんぐりやモールやリボン等で飾って、工夫を凝らした素敵な「リース」ができあがりました。廊下の窓際に「リース」が飾られると、そこだけクリスマスの賑やかさになりました。子どもたちは、「お客さんにも、見てもらいたい。」と希望し、指導主事学校訪問の日も飾っておきました。子どもたちの期待通り、指導主事にも好評でした。



<「リース」作りの様子>

**こんな授業も・・・** \*「親子で学ぶ情報モラル」については、「宝永小だより」No.17に掲載しました。

### 【2年生・生活科】



<北陸新幹線出前授業>

新幹線建設推進課の方に来ていただき、北陸新幹線についての出前授業をしていただきました。クイズを交えながら、楽しく学ぶことができました。子どもたちは、北陸新幹線に詳しくなりました。

### 【えがお・自立活動】



<サツマイモ掘り>

10月24日(木)に、サツマイモの蔓を刈り取って、リースの土台を作った子どもたちは、この日は、サツマイモを収穫しました。子どもたちは、丁寧に土を掘り、サツマイモを取り出していました。たくさん収穫できて、大喜びでした。

### 【3年生・体育】



<マット運動>

機械運動の授業では、マット運動に挑戦していました。タブレットで、仲間の動きを撮影し、それを見て振り返り、次の練習に生かしていました。保護者の皆様にも、子どもたちの近くで見ただけでいただくことができました。

### 【6年2組・国語】



<話すこと・聞くこと>

「よりよい学校生活のために」という単元で、「伝えにくいことを伝える」という学習をしていました。自分の考えや気持ちをただ伝えるだけでなく、相手のことを考えて伝えることに挑戦していました。

## 就学時健康診断 28名が入学準備に 11月7日(木)

は、内科・歯科検診、身体測定、視力・聴力検査、知能検査などを受けました。その間、保護者の皆様には入学説明会を実施し、社会教育指導員の〇〇 〇〇 様の子育て講座「子どもと共に親も育つ」を開催しました。準備を整えて、入学式の日、再び、お会いできることを楽しみにしています。

<「子育て講座」の様子>

令和7年度入学予定児童



\*「子育て講座」の中で、「子育ても笑いに変えよう、楽しんで。」という話がありました。日々の忙しさの中で、心のゆとりをもっているでしょうか。長いようで短い子育て期間…。子どもたちの笑顔のために、お子様との時間を大事にしたいと思っています。そして、保護者の皆様も笑顔で過ごしていただけることを願っています。今一度、ご協力をお願いします。

\*11月14日(木)に、埼玉県教育委員会の訪問がありました。今年度、〇〇 〇〇 教諭が埼玉県からの派遣教諭として本校に勤務していることで、福井県教育庁教職員課、福井市教育委員会事務局学校教育課の皆様にも、ご来校いただき、〇〇教諭の授業(4年1組でのポジティブ教育「自分のよいところと友達のよいところを知ろう」)を参観していただきました。また、本校の取組や、〇〇教諭の日頃の様子をお伝えしました。教育委員会の皆様からは、子どもたちの落ち着いた姿や、授業への取組、教員同士の仲の良さ等、多くのことを褒めていただきました。さらに、校長室に掲示してある松平春嶽公の直筆の書「原泉混々不舍晝夜」や、本校卒業生の書等を紹介したところ、本校の歴史や格調の高さに、大変感心しておられました。

<4年1組での授業の様子>

